



CENTER FOR GENDER RESEARCH AND SOCIAL SCIENCES
GRADUATE SCHOOL OF SOCIAL SCIENCES, HITOTSUBASHI UNIVERSITY

一橋大学大学院社会学研究科 ジェンダー社会科学研究センター

一橋大学国際交流セミナー

第22回 CGraSS 公開レクチャー・シリーズ
2013年10月25日(金)16:30~18:30

講師: 申琪榮(シン・キヨン) さん
(お茶の水女子大学大学院准教授)

政治的代表的制とジェンダー

——韓国女性大統領をめぐる——

(使用言語:日本語)



講師紹介

政治学博士。研究分野はジェンダーと政治、比較女性運動、ジェンダー主流化など。ソウル大学卒業、米国ワシントン大学で博士号を取得し、日本学術振興会外国人特別研究員を経て、2008年より現職。共著として『クオータ制をめざす』(パドウィメンズオフィス2013) *The Routledge Handbook of Japanese Politics* (Routledge 2011), *Global Gender Research* (Routledge 2010)他。

2012年12月に行われた韓国の第18回大統領選挙では、与党セヌリ党の朴槿恵(パク・クンヘ)氏が51.6%を得票し当選しました。朴大統領は、韓国のみならず東アジア初の女性の国家元首です。近年まで女性の政治進出がきわめて低かった韓国で、なぜ女性大統領が可能になったのでしょうか。野党の男性候補者と競合した大統領選はジェンダーをめぐる争いによって特徴づけられました。講演では大統領選挙の過程で浮かび上がった政治的代表的制とジェンダーの問題を分析し、朴大統領の勝利を読み解いていきます。

ふるってご参加ください。予約は不要です。

- 司会:伊藤るり(本学社会学研究科教授)
- 場所:一橋大学東キャンパス
マーキュリータワー5階3508
- 連絡先:ジェンダー社会科学研究センター
cgrass@soc.hit-u.ac.jp